

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	総合医療論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	塩路 康信	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
保健医療の現象について、経済現象・医療現象そして、看護の視点から理解することにある。看護の対象となる個人、家族の生活をしている地域社会の現状が人々の生活と健康にどのような影響を及ぼしているか理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
授業態度・演習態度・提出物・技術試験・終講試験などを総合的に判断する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 総合医療論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	1.ヒューマン・ケアの原点について、自分の考えを述べることができる		系統看護学講座 専門基礎分野 総 合医療論 医学書 院	教科書の該当単元を讀ん でおく	
	各コマに おける 授業予定	I. 医療と看護の原点 1.いのちと健康 2.病の体験 3.癒しの行為と癒しの知識 4.チーム医療とマネジメント				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	1. 現代医療の歴史を概観し、自身の医療観について述べることができ る		系統看護学講座 専門基礎分野 総 合医療論 医学書 院	教科書の該当単元を讀ん でおく	
	各コマに おける 授業予定	1. 現代医学の起源－古代から近代へ 2.20世紀の医療 3.わが国の医療がたどってきた道 4.医療観のうつ りかわり				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	1、生活の中の医療について考えを述べるができる		系統看護学講座 専門基礎分野 総 合医療論 医学書 院	教科書の該当単元を讀ん でおく	
	各コマに おける 授業予定	III. 私たちの生活と医療 1. もしも私たちが病気や怪我をしたら 2.私たちの生活と環境衛生、保健・福祉行政 3.疾病の一時予防と健 康増進 4.少子高齢社会と世代間のきずな 5.心の健康と精神医療				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	1. 先進医療技術がもたらす恩恵と課題について述べるができる		系統看護学講座 専門基礎分野 総 合医療論 医学書 院	教科書の該当単元を讀ん でおく	
	各コマに おける 授業予定	IV. 現代医療の新たな課題 1. 先進医療技術の成果と私たちの新たな課題 2.産業社会の発展と人間の健康				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	1. 社会の人々の医療への意識の変化について述べるができる		系統看護学講座 専門基礎分野 総 合医療論 医学書 院	教科書の該当単元を讀ん でおく	
	各コマに おける 授業予定	V. 成熟する社会と人々の意識変革 1.医療不信から「賢い患者」へ 2.インフォームドコンセントと医療情報の開示				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 医療の対する新しい視点と求められることについて、自分の考えを述べることができる	系統看護学講座 専門基礎分野 総合医療論 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	VI. 医療を見つめなおす新しい視点 1.「医」における「論理」と「倫理」そして「管理」 2.医療と倫理 3.医療の管理と評価		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. これまでの学習を踏まえ、自身の健康観に費え述べるができる	系統看護学講座 専門基礎分野 総合医療論 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく ミニレポート
		各コマにおける授業予定	VII. 健康概念の質的变化と保健・医療の新しい潮流 1. 医療変革の波とともに始まる21世紀 2.新時代の保健・医療の担い手について 3.プライマリーケアの新たな展開 4.医療におけるケアの視点		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 地域共生社会における医療・看護の役割について考えることができる	系統看護学講座 専門基礎分野 総合医療論 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく ミニレポート
		各コマにおける授業予定	VII. 健康概念の質的变化と保健・医療の新しい潮流 5.これからの先端医療技術開発 6.情報社会と医療 7.保健・医療の国際化 8.地域包括医療システムと地域住民 9.保健・医療システムと地域住民の役割 10.地球時代のケアと除法技術のネットワーク		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			